

創立110周年 スローガン	立教183年 活動方針
「110周年の「ご恩報じ」 熱き心で 進め 網走」	「おやさまのひながたとは、 ようばくを育て増やすこと」 ・初席者 104名 ・中席者280名

◇7月より昇殿参拝始まる◇

年内の大祭・月次祭に、全教ようばく信者を代表して、教会長が順次各礼拝場にて昇殿参拝させていただきます。

7月は網走大教会より4名の教会長が昇殿参拝させていただきました。



発行所
天理教網走大教会
布教部出版広報掛
〒093-0073
網走市北3条西6丁目
TEL 0152-43-2227
FAX 0152-44-2227



大教会のHPがご覧になれます！
月報には掲載されない写真もいっぱい！ぜひ一度ご覧下さい♪

大教会七月月次祭

大教会7月の月次祭は、12日午前10時から大教会長祭主のもと、執行された。

大教会長は祭文で、親神様の御守護に御礼申し上げた後、「私共一同は、伝染病をはじめ毎年の様にお見せ頂く自然災害の大節を、他人事ととらず、親神様の残念な思いを少しでも悟らせて頂けるよう、より一層心を込めおつとめを



神殿講話要旨

神殿講話

青山 正博 准役員

コロナウイルスというのはやはり親神様の残念の思いの現れだと思えます。コロナウイルスというのは、呼吸系の疾患です。これは十柱の神様から言いますと、をもちりのみこと様の御守護です。ご本部でも、3月3日の12時にお願いづとめがつとめられ

たのですが、をもちりのみこと様は、時刻で言う正午12時になります。ですから、12時にお願い勤めがつとめられたのだと思えます。私の教会でも、今はちょっと仕事で忙しくなつてできなくなつたのですが、いつも12時にお願い勤めをさせてもらつていました。なぜそういうふうになつてくるのかというと、をもちりのみこと様は八つのほこりのみこと様をもちらうと、をもちりの心遣いでありました。をもちりの心遣いをする、それがだんだんと重なつていって、出し惜しみや骨惜しみなど、

全部自分の方に困つてしまつて出すことができなくなつてしまいます。それがだんだん重なつてくると、今のような新型コロナウイルスの病の身上となつて出てきたのではないかと思います。ですからをもちりの心遣いになるべく使われないように心掛けなくてはならないと思つてあります。をもちりのみこと様には、あと3つの神様と繋がりがあります。本部でかぐらづとめのときに結ばれていますけれども、くもよみのみこと様、かしこねのみこと様、をもちりのみこと様と繋がっています。をもちりのみこと様のご守護というの、この3つの神様のご守護とも関連しているわけです。をもちりのみ

先人のご尽力と志を胸に
立教百八十四年(令和三年)八月二十九日(日)曜
網走大教会創立百十周年記念祭執行

網走大教会創立百十周年記念祭執行

創立110周年実行委員会

勤めると共に、それぞれが身を惜しむことなく、今できることを一生懸命つとめさせて頂く所存でございます。」と奏上した。
その後座りづとめ・十二下りのてをどりが勤められ、参拝者は共に勇んでみかぐらうたを唱和した。

護 守 御 人	
初 席	中 席
7月	
0 席	0 席
累計	
4 席	10 席